

## 不登校に関する民間支援団体等の活動内容に関するアンケート調査

### 1. 調査概要

#### (1) 調査目的

県内の不登校支援に関わるフリースクール、親の会、居場所等における不登校児童生徒に対する支援内容や、多様な学びの場・居場所等の特長について把握する。

#### (2) 調査対象

栃木県内の民間支援団体・施設

#### (3) 調査期間

令和7(2025)年11月17日～同年12月19日

#### (4) 調査方法

WEB アンケート (Forms) 調査

調査 URL : <https://forms.office.com/r/VgLx7tTZZz>

#### (5) 回答フォームの周知方法

回答フォームを県ホームページに掲載し、民間支援団体等と連携して周知を行う。

#### (6) 調査項目の概要

- 基本情報について ①～⑦
- 運営体制、開所日等について ⑧～⑱
- 児童生徒の利用者情報、会費等について ⑳～㉔
- 団体・施設が抱える課題や成果、特徴的な事例について ㉕

### 2. 民間支援団体等向けアンケート調査項目 ※令和7(2025)年11月1日時点で回答してください。

#### (1) 貴団体・施設等について

以下のことに回答してください。

(団体・施設等が複数ある場合には、団体・施設等ごとに、別途回答ください。)

##### ①団体・施設等の名称

##### ②代表者名

##### ③電話番号 (数字は半角、ハイフンは不要です。)

##### ④代表メールアドレス

質問番号が黒塗り部分は  
必須回答でない質問

⑤所在する市町を選択してください。(複数回答)

- ア 宇都宮市
- イ 上三川町
- ウ 鹿沼市
- エ 日光市
- オ 真岡市
- カ 益子町
- キ 茂木町
- ク 市貝町
- ケ 芳賀町
- コ 壬生町
- サ 野木町
- シ 小山市
- ス 栃木市
- セ 下野市
- ソ 矢板市
- タ さくら市
- チ 那須烏山市
- ツ 塩谷町
- テ 高根沢町
- ト 那珂川町
- ナ 大田原市
- ニ 那須町
- ヌ 那須塩原市
- ネ 佐野市
- ノ 足利市

⑥類型について、当てはまるものを選択してください。その他の類型の場合は、「その他」の欄に回答してください。(複数回答可)

- ア フリースクール
- イ 親の会
- ウ 居場所（プレイパーク、フリースペース）
- エ 自主夜間中学、学び場、学習塾等
- オ 放課後デイサービス
- カ こども食堂
- キ その他

⑦提供しているサービスについて、当てはまるものを選択してください。その他のサービスを提供している場合は、「その他」の欄に回答してください。（複数回答可）

- ア 個別の学習
- イ 授業形式（講義形式）による学習
- ウ 対人スキル・生活スキルのトレーニング
- エ 社会体験（見学、職場体験など）
- オ 自然体験（自然観察、農業体験など）
- カ 調理体験（昼食づくりなど）
- キ 芸術活動（音楽、美術、工芸など）
- ク スポーツ体験
- ケ 学校・家以外の居場所
- コ 児童生徒同士の交流
- サ 児童生徒との相談、カウンセリング
- シ 保護者への支援（相談、親向けの講座など）
- ス 保護者同士の交流の場（サロンなど）
- セ 障がい児へのケア
- ソ 食事の提供
- タ お菓子やレトルト等の提供
- チ 生活支援（同行支援、家計支援等）
- ツ その他

（２）運営体制について

当てはまる人数をそれぞれ回答してください。（数字は半角です。）

- ⑧ 運営スタッフ（ボランティアを含む）は何人いますか。
- ⑨ 運営スタッフのうち、ボランティアは何人いますか。（０人の場合は回答不要です。）

（３）運営体制について

運営スタッフの専門資格の保有状況について、当てはまる人数等をそれぞれ回答してください。（数字は半角、０人の場合は回答不要です。）

- ⑩ 教員免許保有者数（教員経験あり）
- ⑪ 教員免許保有者数（教員経験なし）
- ⑫ 心理に関する専門的な資格保有者数  
（記入例：臨床心理士２人、教育心理カウンセラー１人 など）
- ⑬ 福祉に関する専門的な資格保有者数  
（記入例：社会福祉士１人、作業療法士２人、言語聴覚士１人、精神保健福祉士１人 など）
- ⑭ 上記以外の専門的な資格保有者数 （記入例：保育士２人 など）

(4) 開所日等について

⑮開所している曜日について、当てはまるものを選択してください。開所が不定期等の場合は、「その他」の欄にその旨を回答してください。(複数回答可)

- ア 月曜日
- イ 火曜日
- ウ 水曜日
- エ 木曜日
- オ 金曜日
- カ 土曜日
- キ 日曜日
- ク 祝日
- ケ その他

⑯平日の開所している時間について、当てはまるものを選択してください。その他の時間、曜日によって異なる等の場合は、「その他」の欄にその旨を回答してください。

- ア 1時間以上～2時間未満
- イ 2時間以上～3時間未満
- ウ 3時間以上～4時間未満
- エ 4時間以上～5時間未満
- オ 5時間以上～6時間未満
- カ 6時間以上～7時間未満
- キ 7時間以上～8時間未満
- ク 開所していない
- ケ その他

⑰土曜日の開所している時間について、当てはまるものを選択してください。その他の時間、日によって異なる等の場合は、「その他」の欄にその旨を回答してください。

- ア 1時間以上～2時間未満
- イ 2時間以上～3時間未満
- ウ 3時間以上～4時間未満
- エ 4時間以上～5時間未満
- オ 5時間以上～6時間未満
- カ 6時間以上～7時間未満
- キ 7時間以上～8時間未満
- ク 開所していない
- ケ その他

⑱ 日曜日の開所している時間について、当てはまるものを選択してください。その他の時間、日によって異なる等の場合は、「その他」の欄にその旨を回答してください。

- ア 1時間以上～2時間未満
- イ 2時間以上～3時間未満
- ウ 3時間以上～4時間未満
- エ 4時間以上～5時間未満
- オ 5時間以上～6時間未満
- カ 6時間以上～7時間未満
- キ 7時間以上～8時間未満
- ク 開所していない
- ケ その他

⑲ 祝日の開所している時間について、当てはまるものを選択してください。その他の時間、日によって異なる等の場合は、「その他」の欄にその旨を回答してください。

- ア 1時間以上～2時間未満
- イ 2時間以上～3時間未満
- ウ 3時間以上～4時間未満
- エ 4時間以上～5時間未満
- オ 5時間以上～6時間未満
- カ 6時間以上～7時間未満
- キ 7時間以上～8時間未満
- ク 開所していない
- ケ その他

(5) 児童生徒の利用について

⑳ 児童生徒向けの支援を提供していますか。

- |       |      |
|-------|------|
| ア いる  | → ㉑へ |
| イ いない | → ㉕へ |

枠囲みは分岐

⑳ 利用可能な児童生徒の校種・学年等について、当てはまるものを全て選択してください。

校種の中で、学年が限定される場合は、「その他」の欄にその旨を回答してください。

（記入例：高校１年から２年まで）（複数回答可）

ア 就学前

イ 小学１年生

ウ 小学２年生

エ 小学３年生

オ 小学４年生

カ 小学５年生

キ 小学６年生

ク 中学１年生

ケ 中学２年生

コ 中学３年生

サ 高校生

シ 特別支援学校の児童生徒

ス １６歳以上で上記の学校に在籍しておらず就職していない者

セ その他

（６）児童生徒の利用者数について

当てはまるものの人数を回答してください。（数字は半角、０人の場合は回答不要です。）

㉒ 就学前

㉓ 小学１・２年生（低学年）

㉔ 小学３・４年生（中学年）

㉕ 小学５・６年生（高学年）

㉖ 中学生

㉗ 高校生

㉘ 特別支援学校の児童生徒

㉙ １６歳以上で上記の学校に在籍しておらず就職していない者

(7) ⑩利用者が居住する市町について回答してください。

(回答例：利用者の1人が宇都宮市、もう1人が把握できていない場合、「宇都宮市」「把握していない」をそれぞれ選択)(複数回答可)

- ア 宇都宮市
- イ 上三川町
- ウ 鹿沼市
- エ 日光市
- オ 真岡市
- カ 益子町
- キ 茂木町
- ク 市貝町
- ケ 芳賀町
- コ 壬生町
- サ 野木町
- シ 小山市
- ス 栃木市
- セ 下野市
- ソ 矢板市
- タ さくら市
- チ 那須烏山市
- ツ 塩谷町
- テ 高根沢町
- ト 那珂川町
- ナ 大田原市
- ニ 那須町
- ヌ 那須塩原市
- ネ 佐野市
- ノ 足利市
- ハ 把握していない

(8) 児童生徒の利用における会費等について

⑪入会金・初期費用を徴収していますか。

- |           |     |
|-----------|-----|
| ア 徴収している  | →⑫へ |
| イ 徴収していない | →⑬へ |

⑫入会金・初期費用の金額を回答してください。(記入例：入会金3万円)

⑬会費(授業料)や実費等を徴収していますか。

- |           |     |
|-----------|-----|
| ア 徴収している  | →⑭へ |
| イ 徴収していない | →⑮へ |

③④ 会費（授業料）や実費等の金額を回答してください。

（記入例：週3日コースは月2万円、週5日コースは月3万円。イベント費は1回2千円程度。  
教材費は年1万円程度。）

③⑤ 入会金・初期費用、会費（授業料）の減免制度の有無について、当てはまるものを選択してください。

ア 減免制度あり

イ 減免制度なし

（9）令和4～6年度に中学校を卒業した生徒の進路等の状況について

当てはまる人数を分かる範囲で回答してください。進学、就職以外の進路の場合は、「その他」の欄に回答してください。（数字は半角、0人の場合は回答不要です。）

③⑥ 進学

③⑦ 就職（パート・アルバイトを含む）

③⑧ 進学・就職していない（進学後退学又は就職後退職を含む）

③⑨ そのような生徒はいない

④⑩ 把握していない

④⑪ その他

（10）令和4～6年度に高校を卒業又は退学した生徒の進路等の状況について

当てはまる人数を分かる範囲で回答してください。進学、転学、就職以外の進路の場合は、「その他」の欄に回答してください。（数字は半角、0人の場合は回答不要です。）

④⑫ 進学・転学

④⑬ 就職（パート・アルバイトを含む）

④⑭ 進学・転学・就職していない（進学・転学後、退学又は就職後退職を含む）

④⑮ そのような生徒はいない

④⑯ 把握していない

④⑰ その他

(11) ④⑧ 貴団体・施設を利用した児童生徒について、在籍する学校で出席扱いとなった児童生徒はいま  
すか。当てはまるものを選択してください。

- ア いる
- イ いない
- ウ 把握していない

④⑨ 貴団体・施設を利用している児童生徒について、在籍する学校と連絡を取り合っていますか。当  
てはまるものを選択してください。

- ア 全ての児童生徒について、連絡を取り合っている。
- イ 一部の児童生徒について、連絡を取り合っている。
- ウ 全く連絡を取り合っていない。

→⑤⑩へ

→⑤⑩へ

→⑤⑪へ

⑤⑩ 在籍する学校と連絡を取り合っている頻度について、当てはまるものを選択してください。  
不定期等の場合は、「その他」の欄にその旨を回答してください。

- ア 毎日
- イ 週1～2回
- ウ 週3～4回
- エ 月1～2回
- オ その他

(12) ⑤⑪ 「家庭や学校との連携など、貴団体・施設が抱える課題」や「貴団体・施設を利用することで  
成果があった特長的な事例」について、回答してください。